

イー・アクセス株式会社 【9427】

2008年3月期 決算説明資料
(2007年4月 ~ 2008年3月)



2008年5月14日

I. 2008年3月期決算の総括 3 ページ

II. 2008年3月期決算の詳細及び2009年3月期の見通し 6 ページ

III. 事業の状況 16 ページ

- ネットワーク事業 17 ページ

- デバイス事業 22 ページ

- イー・モバイル 24 ページ

IV. Appendix 32 ページ

I. 2008年3月期決算の総括

3 ページ

II. 2008年3月期決算の詳細及び2009年3月期の見通し

6 ページ

III. 事業の状況

16 ページ

- ネットワーク事業

17 ページ

- デバイス事業

22 ページ

- イー・モバイル

24 ページ

IV. Appendix

32 ページ

2008年3月期決算ハイライト

決算/ 株主還元

- 連結では売上が前年比**20%**増、営業利益が前年比**7倍**に増加
- イー・モバイルが連結から持分法適用関連会社に変更になったことにより、連結営業利益は回復
- 1株当たり**2,300円**の年間配当及び約**30億円**の自己株式取得を実施

イー・アクセス

- **ADSL年間平均解約率は1.88%**で前年度を下回る
- モバイルとのセット販売や提携パートナーの増加により**ADSL市場シェアは拡大**
- デバイス及び伝送事業が立ち上がり、売上に貢献

イー・モバイル

(5/31/2007より
持分法適用
関連会社)

- **2008年3月28日**に音声サービスを提供開始
- **2008年3月末時点**で累計**411,500**契約を達成
- **2008年3月末時点**での自網による全国実質人口カバー率は約**80%**

2009年3月期の見通し

決算/ 株主還元等

- 連結売上及び営業利益は前年比増収増益の見通し
- 連結では売上が前年比18%増、営業利益は前年比79%増の見込み
- 1株当たり2,300円の年間配当を維持
- ライツプラン（買収防衛策）を非継続

イー・アクセス

- マーケットシェアの向上を目指し、ADSL解約率の抑止策を引き続き実施
- 営業利益及び営業フリーキャッシュフローの水準を維持
- デバイス及び伝送事業の売上及び営業利益が増加する見込み

イー・モバイル

(5/31/2007より
持分法適用
関連会社)

- モバイルブロードバンド需要の拡大
- 四半期EBITDAは回復する見込み

I. 2008年3月期決算の総括

3 ページ

II. 2008年3月期決算の詳細及び2009年3月期の見通し

6 ページ

III. 事業の状況

16 ページ

- ネットワーク事業

17 ページ

- デバイス事業

22 ページ

- イー・モバイル

24 ページ

IV. Appendix

32 ページ

2008年3月期実績

連結の売上は前年比20%増加、営業利益は前年比7倍に増加

(単位:億円)	2008年3月期 (4/2007-3/2008)				2007年3月期 (4/2006-3/2007)		
	単体	モバイル事業 (4-5/2007)	EM等 持分法 (6/2007~)	連結	単体	モバイル事業	連結
売上高	672.6	15.1		675.6	559.8	5.2	562.5
営業利益	122.8	△42.4		70.9	125.3	△114.7	10.5
経常利益	105.9	△45.0	△135.1	△83.7	113.8	△129.3	△15.6
当期純利益	84.5	△20.0		△63.5	66.3	△129.4	9.1
EBITDA	195.8	△33.0		153.8	213.4	△109.7	104.4
設備投資額	58.8	83.1		142.5	78.8	308.3	387.0
減価償却額	73.0	9.4		82.8	88.1	5.0	94.0
営業FCF	137.0	△116.1		11.3	134.6	△418.0	△282.6
FCF(税引後)	98.7	na		na	75.6	na	na

1. 当期純利益に少数株主損失72.4億円(2007年3月期)、26.1億円(2008年3月期)の控除を含む。
2. 2008年3月期の単体当期純利益にイー・モバイル株式売却益の35億円を含む。

2009年3月期見通し

連結の売上は前年比18.4%増、営業利益は前年比79.1%増の見通し
デバイス事業及び伝送事業の貢献により、前年比増収増益を見込む

(単位:億円)	2009年3月期(2008/4-2009/3)					
	連結			単体		
	2008年 3月期	2009年 3月期	前年同期比 (増減%)	2008年 3月期	2009年 3月期	前年同期比 (増減%)
売上高	675.6	800.0	+ 18.4%	672.6	800.0	+ 18.9%
営業利益	70.9	127.0	+ 79.1%	122.8	127.0	+ 3.4%
経常利益	△83.7	△61.0	na	105.9	107.0	+ 1.1%
当期純利益	△63.5	△103.0	na	84.5	65.0	△23.1%
EBITDA	153.8	191.0	+24.2%	195.8	191.0	△2.5%
設備投資額	142.5	48.0	△66.3%	58.8	48.0	△18.4%
減価償却額	82.8	64.0	△22.7%	73.0	64.0	△12.3%
営業FCF	11.3	143.0	+1,165.5%	137.0	143.0	+4.4%
FCF(税引後)	na	na	na	98.7	81.0	△17.9%

注:2008年3月期の単体当期純利益にイー・モバイル株式売却益の35億円を含む。

モバイルブロードバンド契約数は予想を上回るペースで成長

(単位:億円)	2007年 3月期	2008年 3月期
売上高	5.2	145.0
営業利益	△114.7	△382.1
経常利益	△129.3	△419.6
当期純利益	△129.4	△420.2
EBITDA	△109.7	△275.9
設備投資額	308.3	982.1
減価償却額	5.0	106.2
.....		
累計契約数	9,500	411,500

イー・モバイルバランスシート

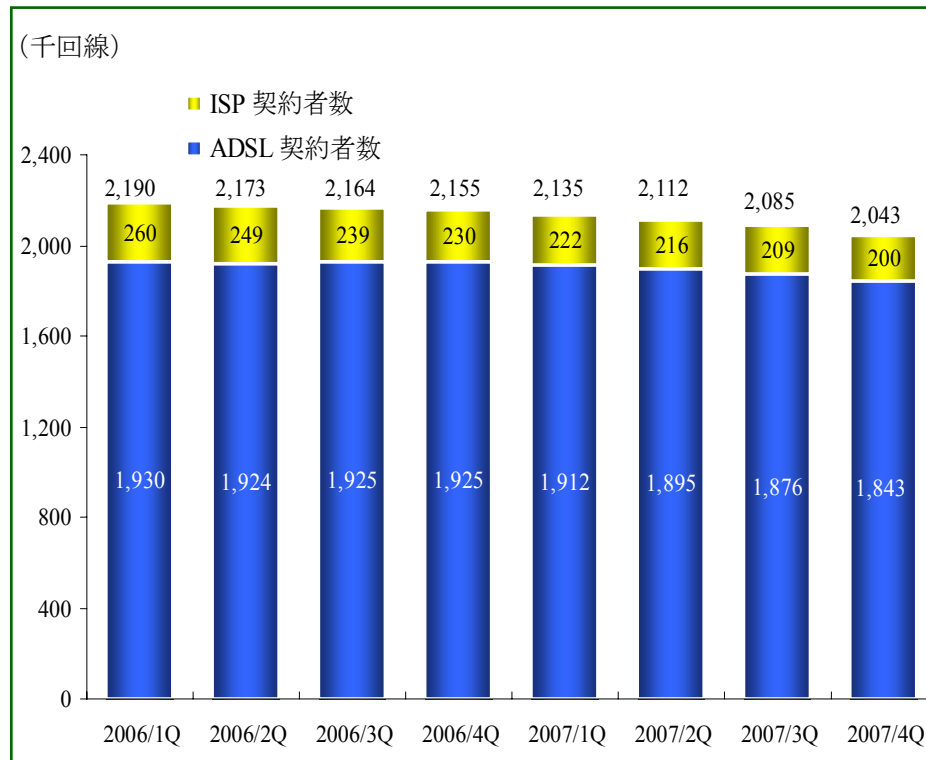
2008年3月末時点の現預金は約940億円、未消化のコミットメントラインは1,400億円

(億円)		2007年3月末	2008年3月末		未消化 コミットメントライン
バランスシート	現金及び 現金同等物	1,095.6	937.4	+	1,400億円
	固定資産	371.7	1,260.8		
	有利子負債	14.5	1,067.9		
	純有利子負債	-1,081.1	130.5	←	引き続き低い純有利子負債 バランスを維持
	株主資本合計	1,284.1	863.9		
	総資産	1,562.6	2,503.0		
	純有利子負債/ 株主資本比率	-84.2%	15.1%		
(億円)		2007年3月期	2008年3月期		
キャッシュフロー	営業キャッシュフロー	-154.7	-406.9		
	投資キャッシュフロー	-107.0	-791.8		
	財務 キャッシュフロー	+450.5	+1,040.5		
	営業フリー キャッシュフロー	-261.7	-1,198.7		

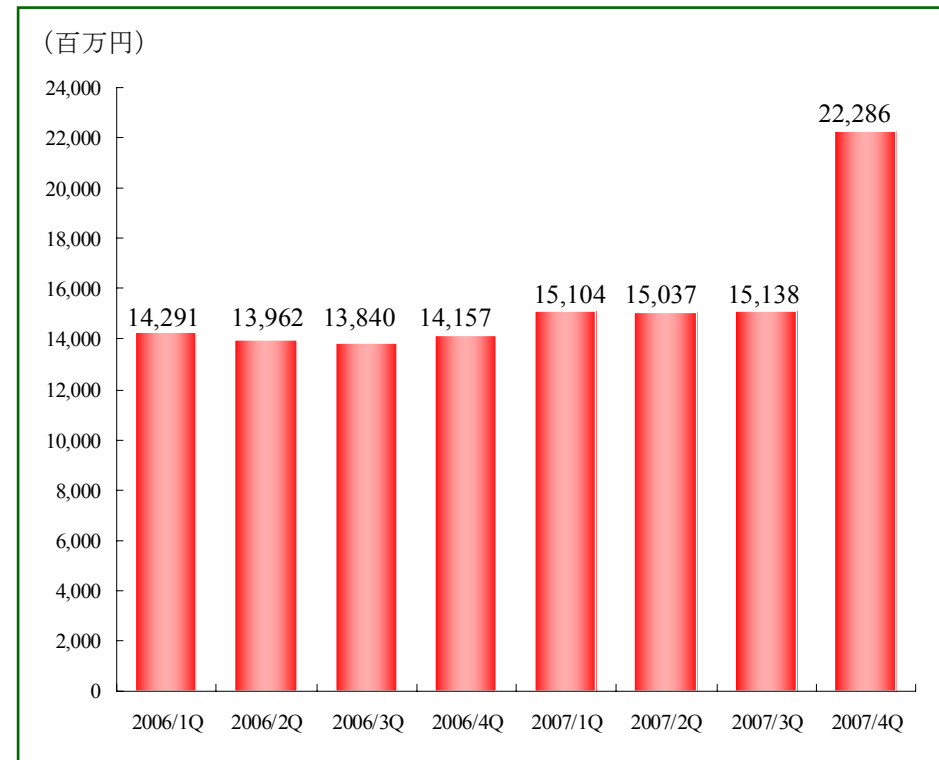
契約数及び連結売上高の推移

ADSL・ISP契約数は当初計画通りに推移
2008年3月期からデバイス及び伝送事業が立ち上がり、売上高に貢献

ADSL・ISP契約数の推移



売上高の推移(連結)

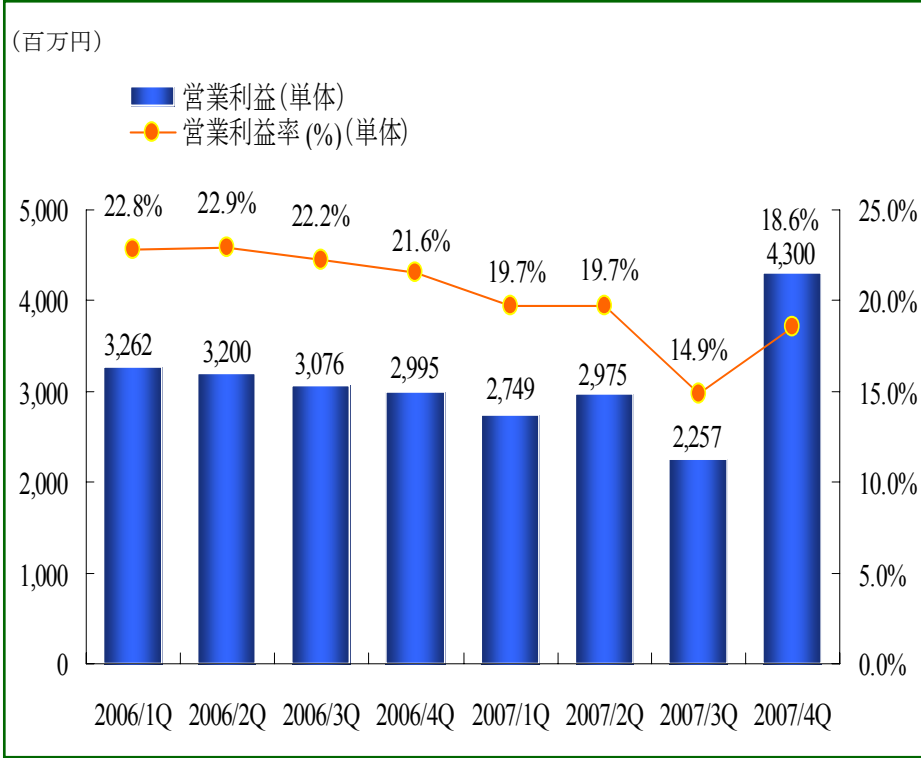


注: イー・モバイルは5/31/2007より持分法適用関連会社に異動。連結では2006/4Qは1ヶ月分、2007/1Qは2ヶ月分のイー・モバイル売上を含む。

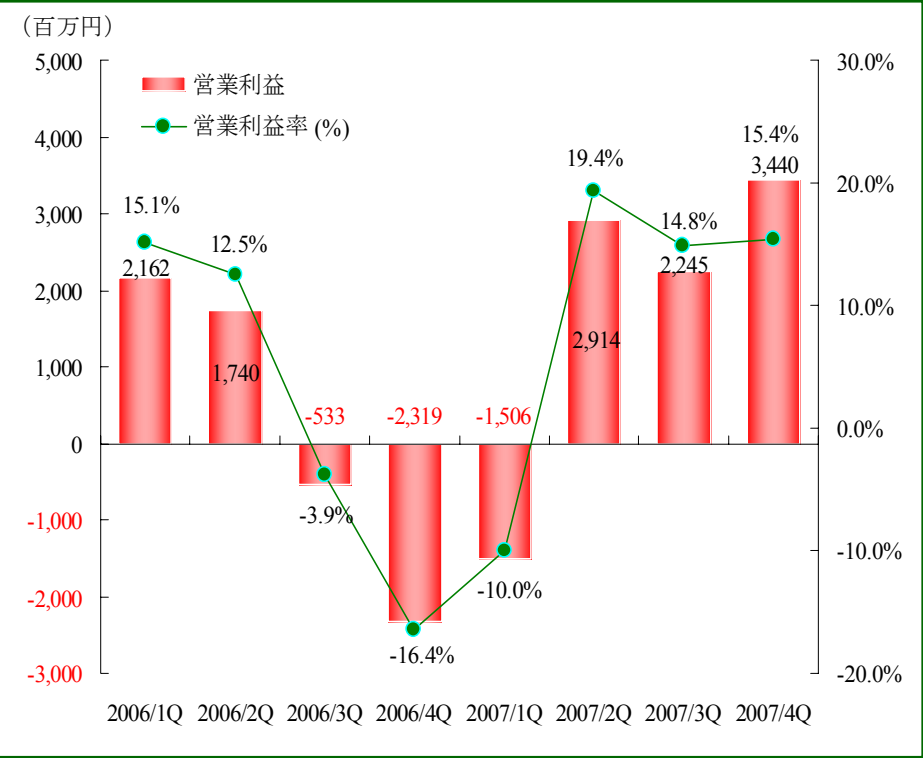
営業利益の推移

4Q FY2006から四半期連結営業利益は回復
営業利益率は、デバイス事業の売上が全体に占める割合が増加しており減少傾向

**営業利益及び営業利益率の推移
(単体)**



**営業利益及び営業利益率の推移
(連結)**

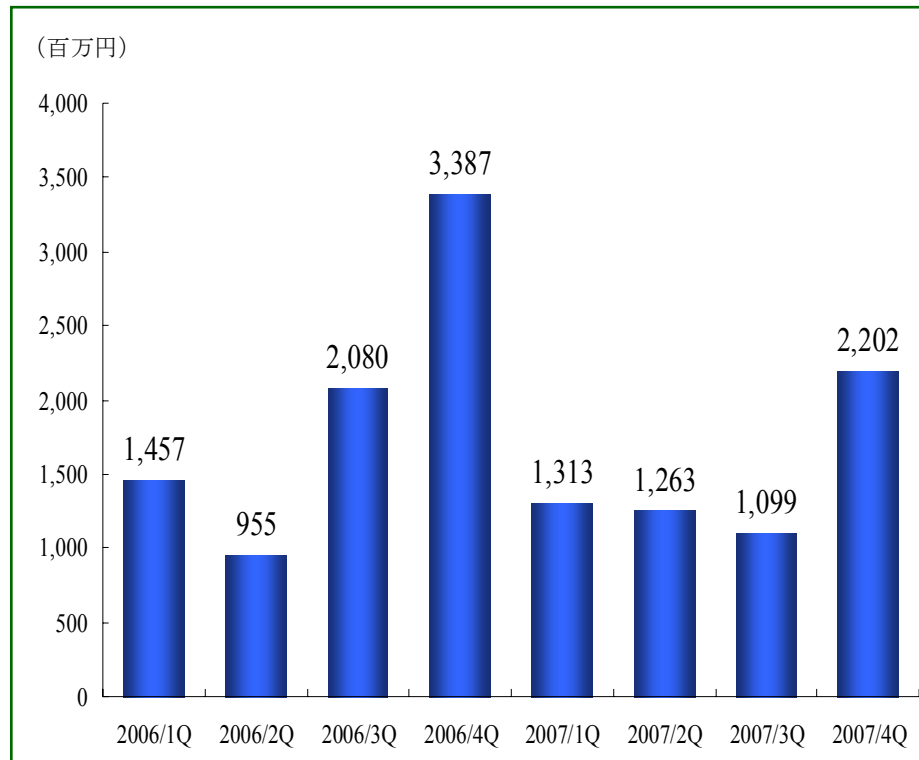


注：イー・モバイルは5/31/2007より持分法適用関連会社に異動。連結では2006/4Qは3ヶ月分、2007/1Qは2ヶ月分のイー・モバイル財務実績を含む。

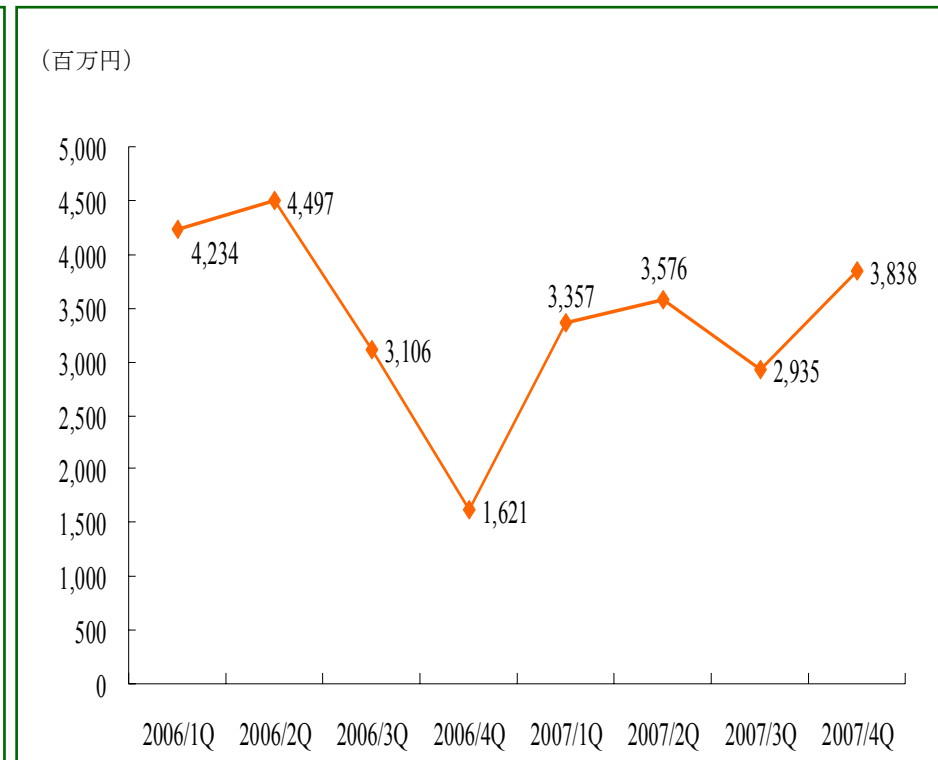
設備投資と営業フリーキャッシュフローの推移

四半期ベースでの単体営業フリーキャッシュフローを約30億円を維持

設備投資の推移
(単体)



営業フリーキャッシュフローの推移
(単体)



* 営業フリーキャッシュフロー = EBITDA - 設備投資

注: イー・モバイルは5/31/2007より持分法適用関連会社に異動。連結では2006/4Qは3ヶ月分、2007/1Qは2ヶ月分のイー・モバイル財務実績を含む。

バランスシート of 状況

単体の純有利子負債/株主資本比率は89.6%で、健全なバランスシートを維持

	2007年3月末		2008年3月末	
	単体	連結	単体	連結
(単位:億円)				
現金及び現金同等物	510.1	1,609.3	468.4	476.2
有利子負債	884.5	899.0	845.1	845.1
純有利子負債	374.4	△710.3	376.7	368.9
少数株主持分	--	770.9	--	6.0
株主資本合計	395.9	328.9	420.3	205.4
総資産	1,395.7	2,378.4	1,424.5	1,215.9
純有利子負債/株主資本比率	94.6%	△215.9%	89.6%	179.6%

株主還元

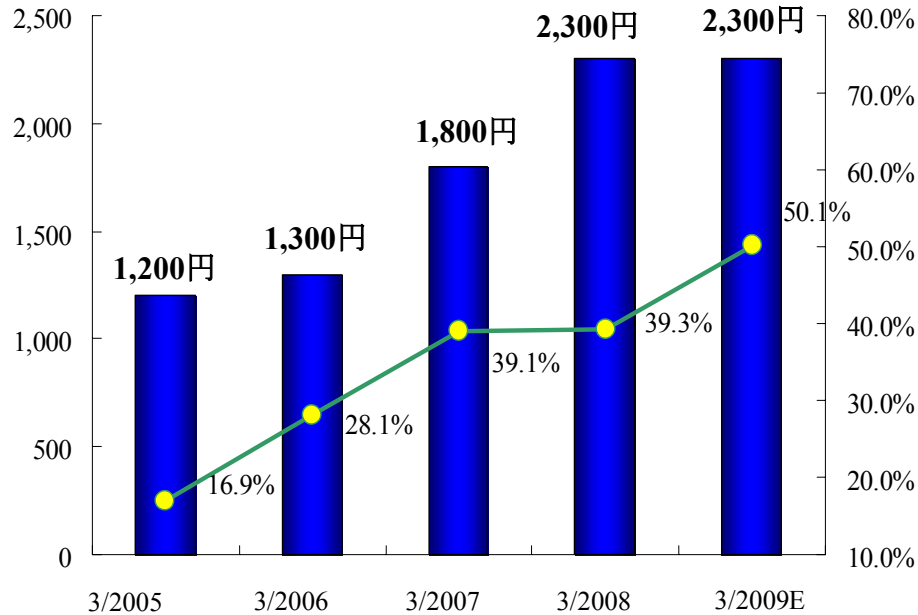
2009年3月期の単体配当性向は50.1%を予定
2008年4月末に約30億円の自己株式消却を完了

配当

自己株式の取得

(一株当たり配当額、円)

(単体配当性向)



- 2007年12月末に自己株式の取得を完了
- 2008年4月に自己株式の消却を完了

取得状況	
金額	2,999,955,600円
株式数	44,741株 (2008年3月31日時点 発行済株式総数に対する 割合:約3.1%)

配当利回り 1.32%^{*1} 1.43%^{*1} 2.30%^{*1} 3.75%^{*1} 3.50%^{*2}

業界最高水準
配当利回り

*1 各年度末の株価をベースに算出。

*2 2008年5月13日株価 65,700円をベースに計算。

I. 2008年3月期決算の総括

3 ページ

II. 2008年3月期決算の詳細及び2009年3月期の見通し

6 ページ

III. 事業の状況

16 ページ

- ネットワーク事業

17 ページ

- デバイス事業

22 ページ

- イー・モバイル

24 ページ

IV. Appendix

32 ページ

ネットワーク事業

ADSL事業

- 2009年3月期はADSL市場での更なるシェア向上を目指す
- イー・モバイルと連携し、モバイルとのバンドルサービスを強化
- 新分野でのパートナーを増やし、販路を拡大
- パートナーISPと協力し、安定した解約率を維持

ISP事業

- ウェブチャネルを中心に引き続き加入者獲得を目指す

MVNO事業

- MVNOパートナーの増加及びサービスメニューの拡充

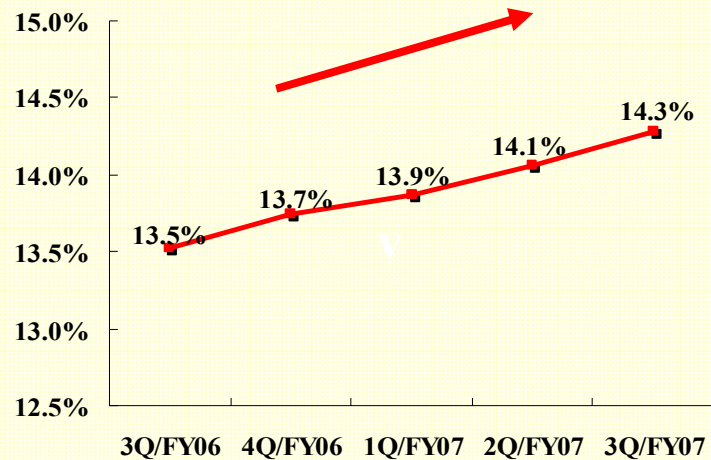
伝送事業

- 継続的にネットワーク運用の効率化を図り、営業利益率向上を目指す

ADSLマーケットシェア及び解約率の推移

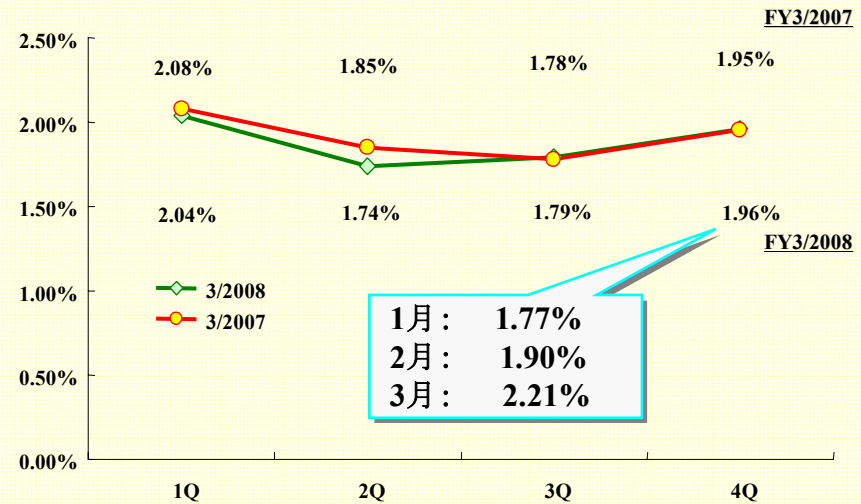
価格競争力や販路拡大により、ADSLマーケットシェアは徐々に増加
2008年3月期年間平均解約率は1.88%で前年比0.03%ポイント改善

イー・アクセスADSLマーケットシェア推移



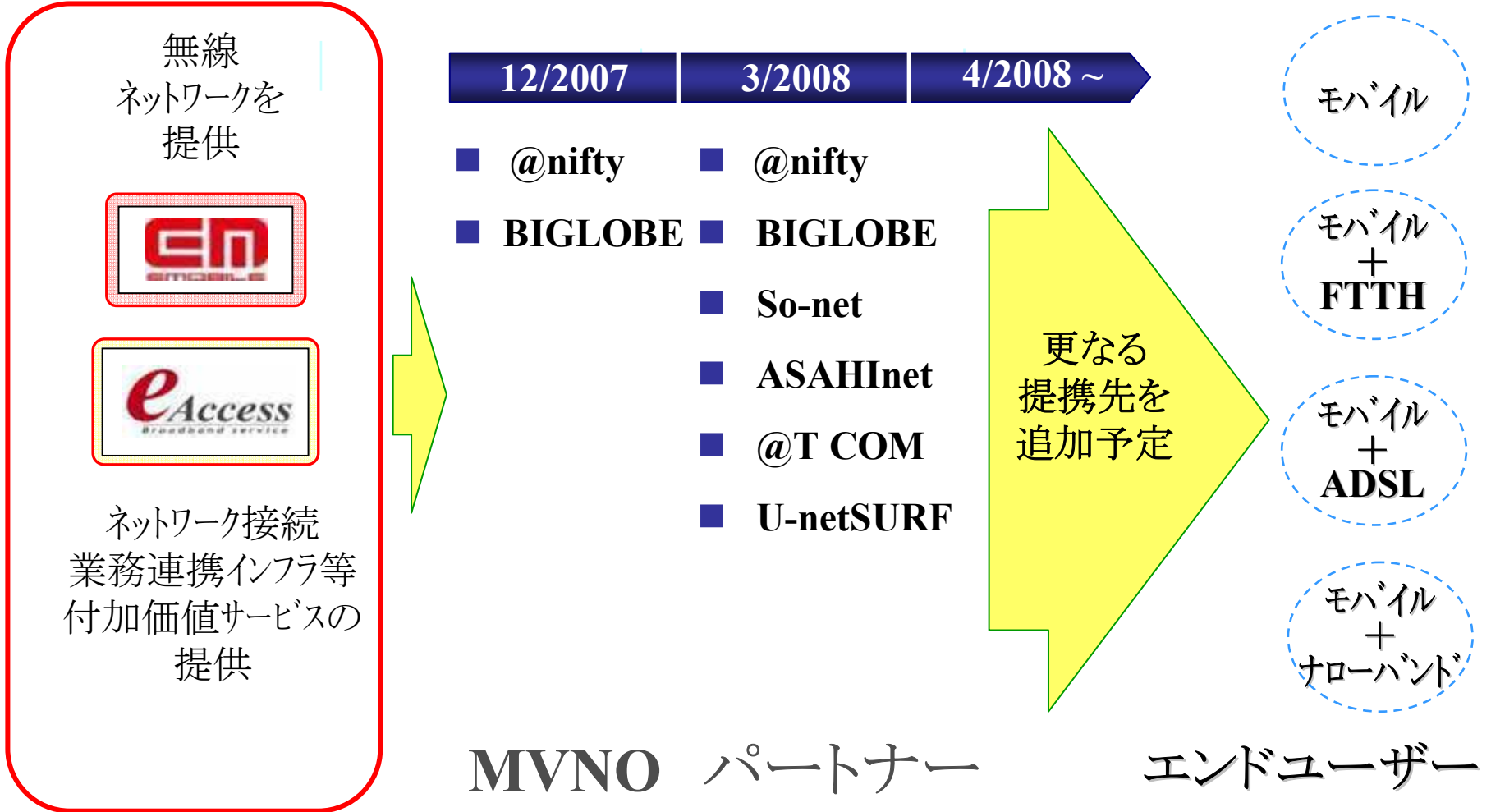
出所:総務省 (2007年12月)

イー・アクセスADSL解約率推移



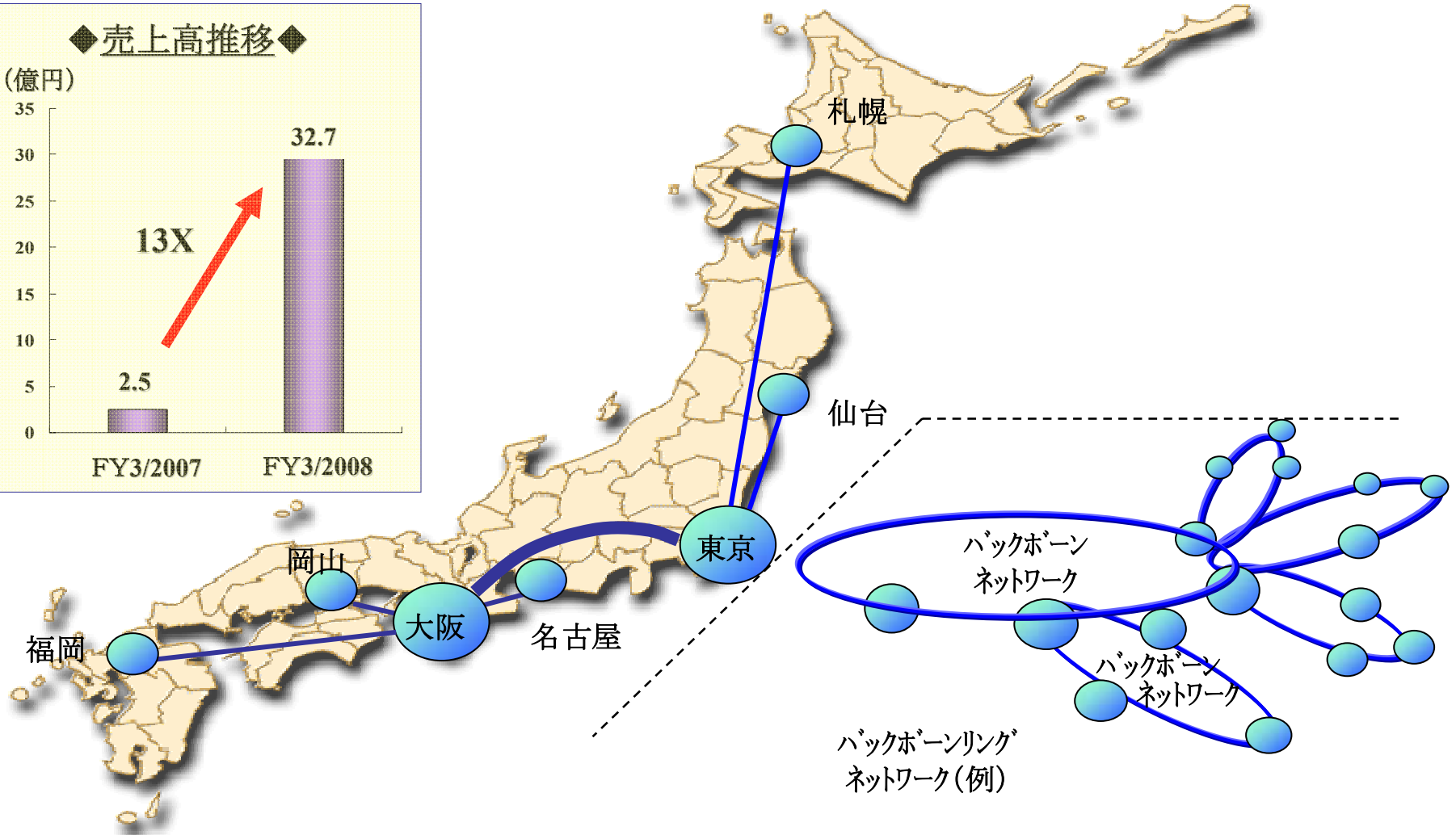
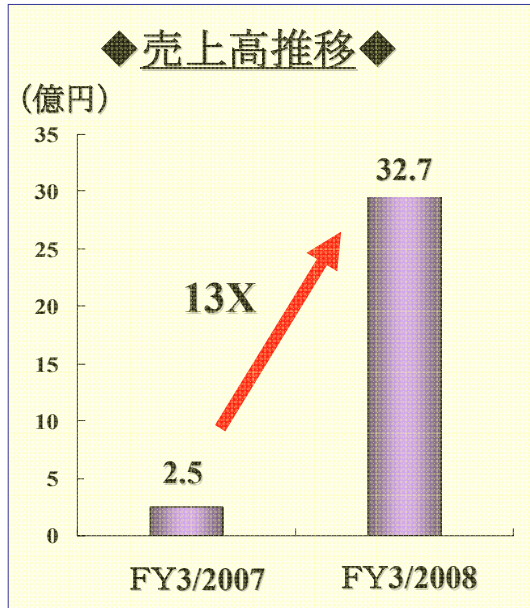
MVNO事業の状況

日本初の高速モバイルデータ通信サービスのMVNO向け事業を12/2007より開始
3/2008時点でMVNOパートナーは6社に上る



伝送事業の状況

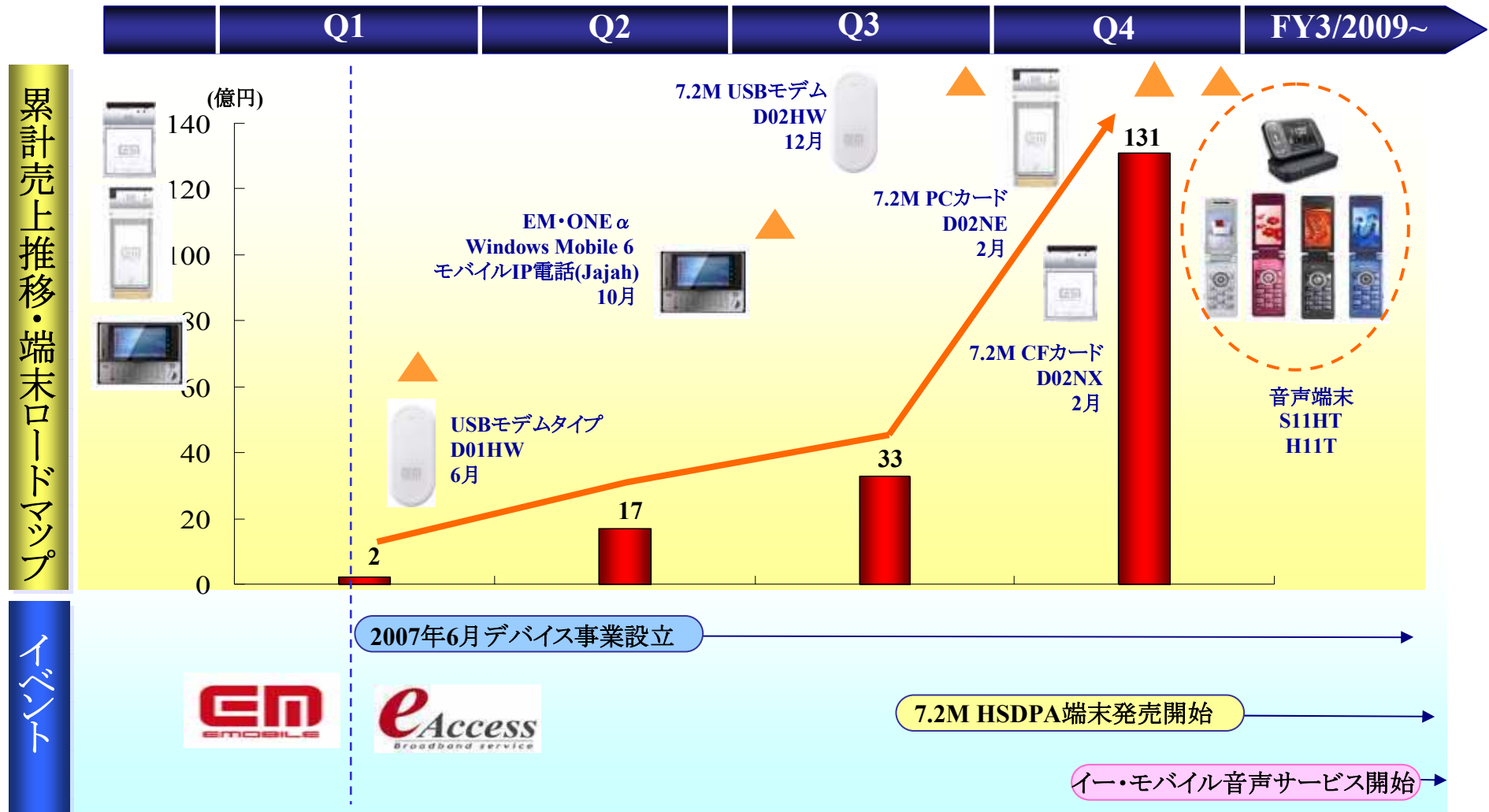
ADSLサービスで全国展開したバックボーンネットワークをイー・モバイルと共有
2008年3月期年間売上高は前年比13倍に増加し、年間営業利益黒字化を達成



デバイス事業

デバイス事業の状況

2007年6月設立以来イー・モバイルに7機種の端末を提供
イー・モバイルの好調な獲得により、年間の売上高は130億円を達成



イー・モバイル

契約数

- 2008年3月末時点の累計契約数は**411,500**
- 契約純増数の成長スピードが加速
- モバイルブロードバンドの需要が拡大

エリア

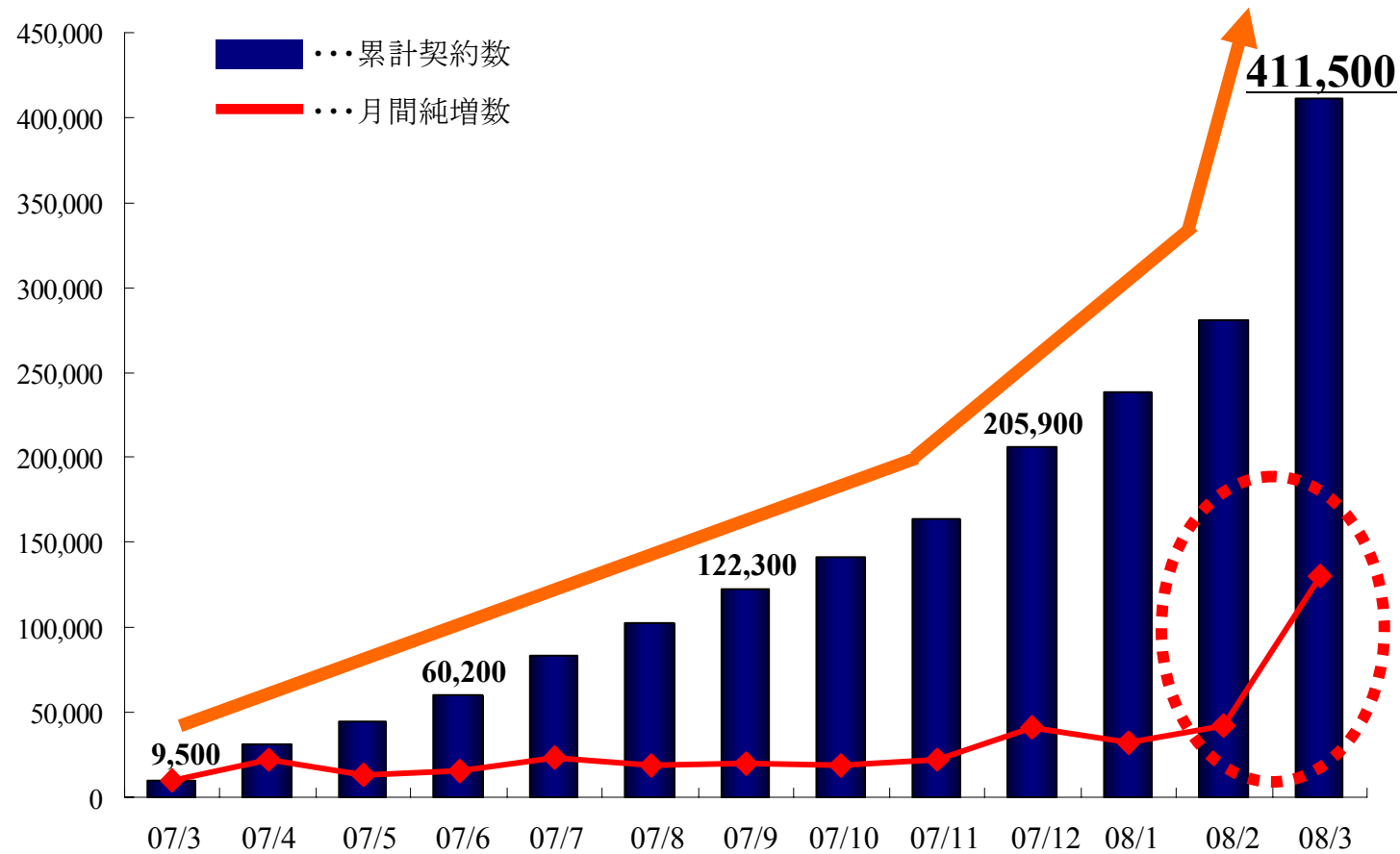
- 2008年3月時点自網での実質全国人口カバー率は約**80%**

サービス内容

- 2007年3月にモバイルデータサービス、2008年3月に音声サービスを開始
- 価格競争力のあるモバイルブロードバンドサービスを提供
- 他社に先駆け**ADSL**とのバンドルサービスを提供
- 音声通話料金は業界最安値水準に設定

契約数の推移

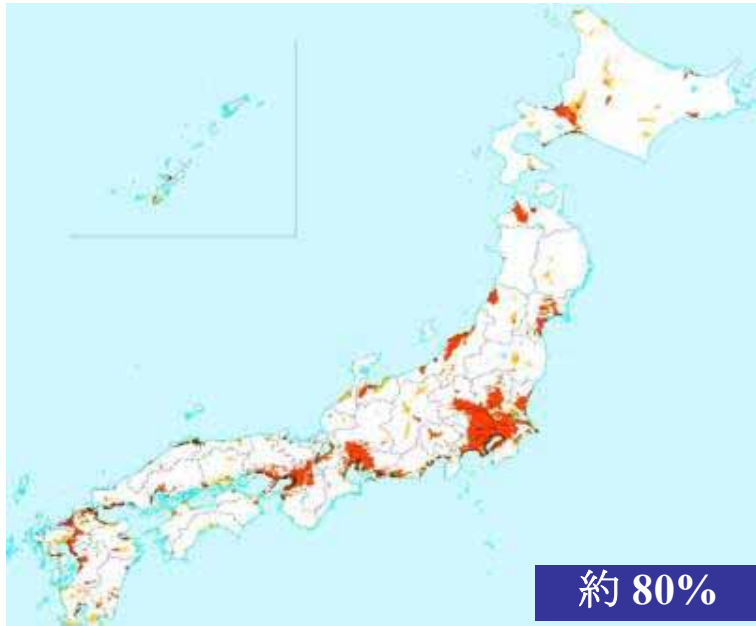
契約数は予想を上回るペースで増加
2008年3月末時点での累計契約数は411,500



サービスエリア状況

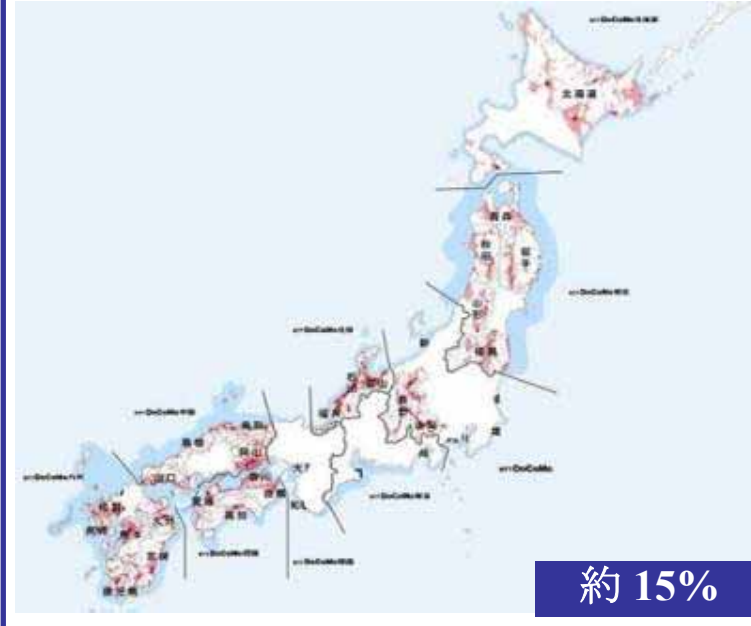
2008年3月末時点での自網による全国実質人口カバー率は約80%(オレンジ)
音声サービスを開始した時点でのローミングエリアは約15%(ローミングエリアは赤)

EMOBILEネットワーク



+

ドコモ社ローミングエリア



(3/2008時点)

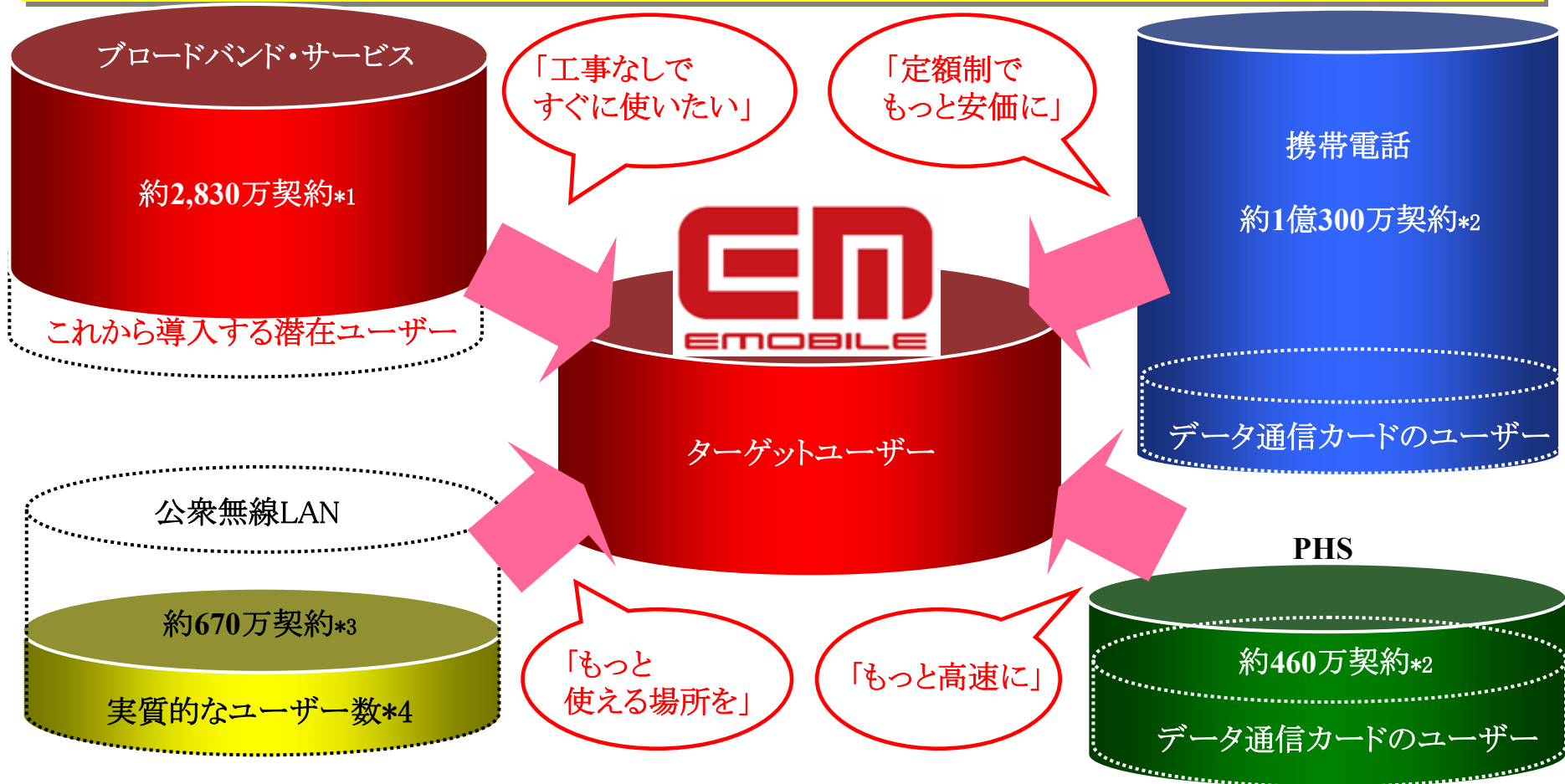
合計人口カバー率約95%

2010年10月には自網での全国エリア展開を予定

ローミングエリアでの通話料金は30秒あたり22.05円(税込み)

イー・モバイルの位置付け

携帯電話やPHSを使ったデータ通信、公衆無線LANとの違いを明確にし、
更なる新規ユーザーをターゲットに



*1 総務省の「ブロードバンドサービス等の契約数(2007年12月末)」の数値。FTTH,DSL,CATV, WA (fixed wireless access)の合算

*2 電気通信事業者協会(TCA)が公表する2008年4月末時点の契約数

*3 総務省の「ブロードバンドサービス等の契約数(2007年12月末)」の数値。無線LANサービスだけの契約以外に他サービスのオプションとして無線LANが使える状態にあるものも対象

*4 30万程度。日経コミュニケーションの取材に基づく数値

モバイルデータ通信サービスの競合状況

スピード、価格共にEMOBILEがモバイルブロードバンド業界をリード

	スピード (下り最大)	月額料金	その他
EMOBILE	7.2Mbps	1,000円 スタート 上限4,980円 (定額制)	ISP料金含む 無料ADSL付き(データプラン)
A社	7.2Mbps	最大 5,985円(8月31日まで期間限定) 2段階定額制+ISP利用料	ウェブ、メールのみ
B社	3.1Mbps	6,930円+ISP利用料	EV-DO
C社	3.6Mbps	50,000円以上(従量制) (1GB利用時)	エリア限定
D社	64 to 408kbps	3,880円 +ISP利用料	PHS

料金は2年契約時の料金(税込み)

イー・モバイル端末ラインナップ

EMONSTER (S11HT)



H11T



データカード



下り最大通信速度	3.6Mbps	3.6Mbps	7.2Mbps	3.6Mbps
PC接続 インターフェース	USB (Bluetooth2.0)	USB (赤外線/Bluetooth1.2)	CFカード・ PCカード・USB	CFカード PCカード
端末支払額 (ご加入アシストにねん)	19,980円 1,000円/月(2年)	9,980円 1,000円/月(2年)	9,980円	4,980円
データ通信料	1,000円～4,980円*			
音声通話料金	月額基本料	通話料		
	0円	18.9円/30秒		
	980円	EM端末同士:0円 固定電話:5.25円/30秒 他社携帯&PHS:9.45円/30秒		

*2年契約時



I. 2008年3月期決算の総括

4 ページ

II. 2008年3月期決算の詳細及び2009年3月期の見通し

8 ページ

III. 事業の状況

15 ページ

- ネットワーク事業

16 ページ

- デバイス事業

22 ページ

- イー・モバイル

24 ページ

IV. Appendix

32 ページ

新代表取締役候補のご紹介

イー・アクセス代表取締役候補のご紹介

代表取締役社長候補
深田浩仁（ふかたこうじ）

学歴

1985年 九州大学工学部 卒業

経歴

1985年 国際電信電話株式会社(現KDDI株式会社)入社
2000年 イー・アクセス株式会社入社
2006年 常務執行役員ADSL事業本部長
兼 技術本部長
2007年 執行役員副社長に就任
オープンワイヤレスネットワーク株式会社代表取締役就任

代表取締役副社長候補
小林英夫（こばやしひでお）

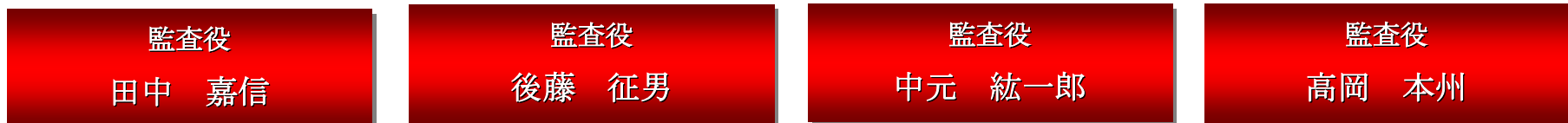
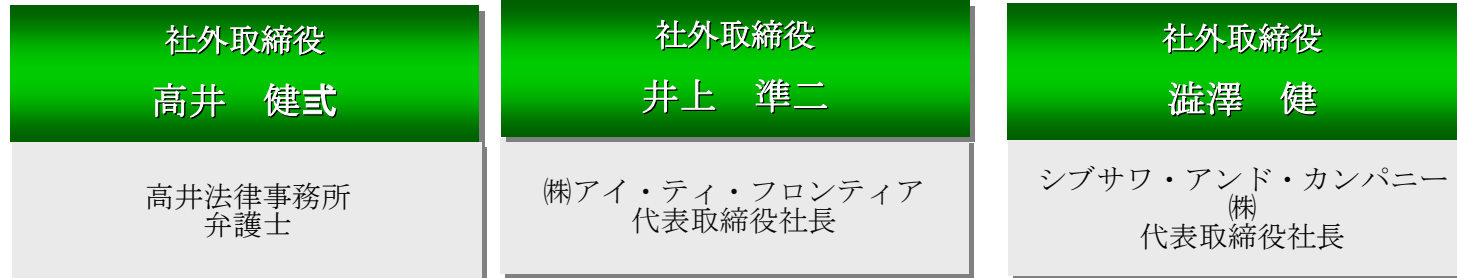
学歴

1987年 慶應義塾大学経済学部卒業
2000年 慶應義塾大学大学院
経営管理研究科修了

経歴

1987年 日本IBM株式会社入社
2000年 イー・アクセス株式会社入社
2002年 常務執行役員 組織管理本部長
2003年 常務執行役員 経営企画本部長
2004年 常務執行役員 AOL事業本部長
2005年 イー・モバイル株式会社
常務執行役員 経営戦略室長
2007年 イー・モバイル株式会社
専務執行役員
情報システム本部長

新イー・アクセス取締役体制 (6月25日以降予定)



〈2008年6月25日開催予定の定時株主総会およびその後開催される取締役会での決議をもって正式決定〉

新イー・モバイル取締役体制（6月26日以降予定）

代表取締役会長兼CEO
千本 倖生

代表取締役社長兼COO
エリック・ガン

社外取締役
行天 豊雄

国際通貨研究所 理事長
元 大蔵省財務官

社外取締役
降旗 健人

元 国際デジタル通信(株) 社長
元 伊藤忠商事(株) 副社長

社外取締役
ピーター・カーウィ

カリフォルニア大学
サンディエゴ校
国際関係・太平洋研究大学院院
長

社外取締役
ルーカス・チャウ

メディアコープ CEO
元シンガポールテレコムモバイ
ル CEO

社外取締役
川本 裕子

早稲田大学大学院 教授
元 マッキンゼー
シニアエキスパート

社外取締役
アンクル・サフ

ゴールドマン・サックス証券(株)
マネージング・ディレクター

社外取締役
アレックス・ビュー

レッド・ヘリング会長兼CEO

監査役
藤野 忠彦

監査役
後藤 征男

監査役
秋元 康男

〈2008年6月26日開催予定の定時株主総会およびその後開催される取締役会での決議をもって正式決定〉

2008年3月期実績のセグメント情報

2008年3月期 (4/2007-3/2008)					
(単位:億円)	ネットワーク*	デバイス	モバイル 4-5/2007	EM等持分法 6/2007~	連結
売上高	542.1	130.5	15.1		675.6
営業利益	123.4	△0.6	△42.4		70.9
経常利益	105.9		△45.0	△135.1	△83.7
当期純利益	84.5		△20.0		△63.5
EBITDA	196.3	△0.5	△33.0		153.8
設備投資額	56.3	2.5	83.1		142.5
減価償却費	72.9	0.1	9.4		82.8
営業FCF	140.0	△3.0	△116.1		11.3
FCF(税引後)	98.7		na		na

* ネットワーク事業: ADSL事業、ISP事業、MVNO事業、伝送事業

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いします。ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。当社は、本資料中の情報を合理的な範囲で更新するようにしていますが、法令上の理由などにより、これをできない場合があります。